

# 仕事人のアイテム紹介

『アイテム名：地域を守る！火の用心ブルー』

VOL.013



消防団の活動は、職場と家族の理解があってできることだと思います。大変な時もありますが、地域の皆さんが安心して過ごせるよう、これからも務めていきたいです。そして、女性団員が増えてくればいいですね。

## POINT

消防団の活動服は、着衣の際には上着の裾はズボンに入れること、ズボンの後ろポケットのボタンは必ず留めること等の決まりがあります。また、消防団のエンブレムは桜がモチーフ。桜は日本の象徴であり、“郷土愛の精神と潔さ”を意味し、消防団の心意気を表しているそうです。



←今年の観閲式にて川上さんは、令和6年東通村消防団定期観閲式にて、第19分団の旗手を務められました。

撮影協力者：第19分団所属 分団員 川上朋美

## 消防団に入団した経緯

川上さんが所属する第19分団は、分団員が少ないということを入団前から聞いていたそうです。女性でも入団できると伺い「私にできることがあれば」と思い入団したそうです。

## 消防団あるある！？

川上さん：「もやい結びを忘れがち…。毎回、某動画サイトで確認しています。私だけでしょうか！？」（笑）

もやい結びとは、ロープの結び方のひとつ。消防団員は、災害現場でロープを活用し、人命救助や災害防除に臨むそうです。

動画を観て、日頃から備えているのですね！

「仕事人のアイテム紹介」コーナーでは、撮影協力者を随時募集しています。自慢の相棒と載ってみませんか～？

## 今日の『ひがしどおり小話』

No.16 広報コンクール「広報ひがしどおり」が入選！

青森県広報広聴協議会主催の「令和6年青森県広報コンクール」において、広報ひがしどおり700号（令和5年11月号）が、町村の部 広報誌部門で入選しました！

この広報コンクールとは、県内市町村の広報活動の向上に寄与することを目的に、市町村が応募する広報誌や映像作品等の各種広報作品についてコンクールを行い、優秀作品を表彰するものです。なお、昨年の同コンクールでは、679号（令和4年2月号）が、一枚写真部門で入選しており、広報ひがしどおりは2年連続の受賞となりました。

これからも広報ひがしどおりは、村民の皆様へ寄り添い、身近な村の出来事や行政サービスについて分かりやすい発信に努めて参ります。



第700号



第679号



入選した679号、700号の企画・編集を担当した須田主査

過去の広報ひがしどおりは、東通村ホームページからも閲覧できます！右上のQRコードからご覧ください。